



ナマズの知恵袋

平成19年(2007年)3月1日

編集・刊行 滋賀県立図書館 調査協力課

トラブル!! 備えあれば被害なし!! 編

生活するうえで、望んでもいないのに様々なトラブルが起こる、そんなことはありませんか?今回は、近頃目立っている**子どもへの犯罪・引越しトラブル**・そして、被害少なからぬ**悪徳(質)商法**、をとりあげ、(オマケの**健康チェック**もあります)被害の予防に役立つ資料をご紹介します。

「イカノオスシ」ってなあに?



近年子どもを狙った犯罪が特に目立つ社会、皆さんも登下校のお子さんたちに

「イカノオスシ」を披露してみても・・・。

親や学校・地域が子どもたちを守るための様々な対策やアイデアは、次の資料にQ & A方式で多く掲載されています。

『犯罪から子どもを守る50の方法』国崎信江著 ブロンズ新社 2005年[G-3686-ク]

『わが家のチャイルドセキュリティ』国崎信江著 一ツ橋書房 2006年 [G-3686-ク]

『犯罪・事故から子どもを守る学区と学校の防犯アクション41』寺本潔著 黎明書房 2006年 [G-3686-テ]

[]内は請求記号

「イカノオスシ」という言葉をご存知ですか。

いえいえ、おいしい烏賊(イカ)のお寿司ではありません。実は警察が考案し、全国に普及をはかっている**子どもを守るための防犯用語**でこんな意味なのです。

「イカ」 知らない人についてイカない

「ノ」 他人の車にノらない

「オ」 オおごえをだす

「ス」 スく逃げる

「シ」 何かあったらすぐシらせる

イザコザ知らずの

スムーズな引越しをしたい!!

契約前に知っておけばよかった!

ということのないように、
あらかじめ開いておきたい本です。



『わかりやすい借家 全訂2版』吉田杉明著 自由国民社 2005年 [G-3248-ヤ]借家に関する法律、賃貸借契約の要点、家主と借家人の間で起こったトラブルやその解決策について事例とともに解説。難しい法律もイラスト付きで読みやすい。

『いざというときの手続きハンドブック2006年版』PHP研究所編刊 2005年 [G-5904-七] 家庭生活や仕事、事故などで必要となる届け出。引越しの際に連絡すべき国民健康保険、役場への届け出、転校といった手続きが一目瞭然で、移転連絡もスムーズにできる。

他に・・・『借地借家の書式全集 増補2版』西尾則雄[ほか]共著 自由国民社 2006年 [G-3248-シ] 『借家の法律相談 第3版補訂版』水本浩[ほか]編 有斐閣 2002年 [G-3248-ミ]そして不動産コンサルタントが書いた『ずっと「引っ越したい」あなたへ』長谷川高著 WAV E出版 2004年 [G-3653-ハ]などがあります。

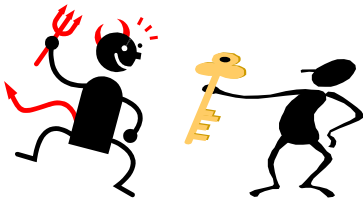
ペットだって一緒に安心・・・

隣の犬の鳴き声で眠れない、
マンションでペットを飼えるのか・・・?
・・・などこの本でペットの問題・疑問解決!

『ペットの法律案内』吉田真澄著 黙出版 2000年 [G-6459-ヨ]は、ペット問題を、私的な生活上のトラブル、行政に関わる問題、ペット売買、動物保護などの観点から解説している。欄外に関連用語についての補足が併記されておりわかりやすい。

また、判決例や地方関連モデル規定がわかる『ペットの法律相談 改訂版』長尾美夏子ほか著 2000年 [G-6459-ナ] 『ペットの法律知識とQ&A 改訂版』木ノ本直樹・古笛恵著 法学書院 2004年 [G-6459-キ] 『知って安心ペットのトラブルQ&A』NHKペット相談プロジェクト 日本放送出版協会 2005年 [G-5911-二]などがある。





悪徳商法の被害からまもる！！

悪徳商法の手口の数々。一人暮らしの高齢者を狙ったケースも目立ちます。できればトラブルにあう前に被害を防ぐ方法を知っておきたいもの。そんなとき心強い資料を紹介します。

『悪徳商法』大山真人著 文藝春秋 2003年 [G-3658-オ]・『消費者はなぜだまされるのか』村千鶴子著 平凡社 2004年 [G-3658-ム]・『悪徳商法の手口を見抜く！！』高田橋厚男著 ぎょうせい 2005年 [G-3658-タ]

電話による勧誘や訪問販売、点検商法をはじめ悪徳商法の典型的な事例を紹介しています。さらに、消費者が被害に合わないための基礎知識、被害に会った際の対処方法などもわかりやすく解説しています。

『消費者契約紛争ハンドブック』第2版 村千鶴子[ほか]著 弘文堂 2005年 [G-3658-ム]

消費者生活相談実務や裁判実務に精通したメンバーが、121の具体的なトラブル事例をあげて、Q&A方式で解決のための方法を示しています。

『消費者被害の上手な対処法 全訂新版』久米川良子[ほか]編 民事法研究会 2006年 [G-3658-ク]

いわゆる悪徳商法被害だけでなく、多重債務、金融商品被害、欠陥住宅被害、インターネット・トラブルなど、消費者が受ける被害の実態と救済の実践策がQ&A方式で解説されています。

『消費者六法 2005年版』甲斐道太郎[ほか]編 民事法研究会 2005年 [R-3658-カ]

消費者問題に関する多くの法律・施行令などが法律の条文ごとにまとめて掲げられています。重要な判例は問題別に整理され、よく使われる書式・約款・約定書等も収録。相談窓口のリストも掲載。

日本司法支援センター「法テラス」

法的トラブルで困ったときには相談にのってもらえます

でんわ：0570-078374

ホームページは「法テラス」で検索を。

滋賀県立消費生活センター（彦根）

でんわ：0749-23-0999

滋賀県立消費生活センター分室（草津）

でんわ：077-563-7009

ホームページは「滋賀県立消費生活センター」で検索を。

やっぱり
健康第一！

健康診断の結果が
気になるアナタに・・・

『検査値ガイドブック改訂・増補版』

江口正信ほか執筆医学芸術社 2004年 [G-4921-エ]
看護婦や臨床検査技師が患者に明確に検査結果を説明することをよびに編さんされた。検査の意義や基準値、さらに異常値の原因や看護のポイントがわかりやすく掲載。患者自身が読んでも参考になる。

『よくわかる病院での検査』 矢崎義雄総監修

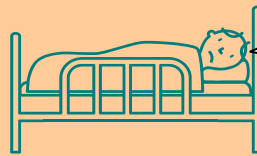
日本放送出版協会 2000年 [G-4921-ヨ]
副題に「健康診断から精密検査まで」とあるように、健康診断や精密検査で受けた検査結果にどのように判断したらいいかがわかるようになっている。検査方法以外に科別の診断方法も紹介されており、症状別にどの科を受診すればいいのかも紹介されている。

『医学書院医学大辞典』伊藤正男[ほか]総編集

医学書院 2003年 [R-4903-イ]
約100名の医療の専門家に編纂された図書で、基礎医学全科・臨床医学全科を中心に生物学、医用工学、看護学、医療制度、医学史上の人物・事項を収録している。

取りあげているのは中・小項目が中心で50音配列に並べられている。線図や写真が多く載せられていて、文字だけではわかりにくい内容も理解しやすい。

知っていてよかった・・・ 成年後見制度



先行きが心配・・・もし認知症になったり、重い病気が原因で、自分で判断する能力がなくなってしまったら、いったいどうすれば・・・？

『身近な成年後見制度』

身近な成年後見制度研究会 千倉書房 2006年 [G-3246-ミ]
心配な老後の財産管理を例に、主に後見人になった場合の立場として、その役割、手続きの方法、について、わかりやすい言葉でコンパクトにまとめられている。巻末には書式、提出書類例、相談サポート団体連絡先一覧を掲載。

『こうして使おう 新成年後見制度(第2版)』額田洋一著 税務経理協会 2006年 [G-3246-ヌ] 新しい成年後見制度がスタートしてから6年たったの発行で、Q&Aの章ではよくある質問がよく反映されていて実際の。資料、索引も充実。

ほかに、『ボケても安心? 成年後見』松田美智子・中野篤子著 醍醐書房 2001年 [G-3246-マ] 『Q&A これで安心 高齢者の財産管理』本橋美智子著 中央経済社 2002年 [G-3246-モ] 高齢者の財産管理を中心に、成年後見制度について、高齢者の取引上の注意点、高齢者の結婚・離婚・養子縁組、相続・遺言について解説。

memo 成年後見制度とは、

平成12年4月に導入された制度で、判断能力が不十分な人々(認知症の高齢者・知的障害者・精神的障害者)の日常生活を法的に保護する制度です。介護を必要とする人が損害をうけることなく、その利益を守り支えるのがこの制度です。また、判断能力があるうちに、あらかじめ後見人を選んでおける制度(「任意後見制度」)もあります。